# 2018年度(平成30年度) 伊野地区自治協会の重点的取組

### 伊野の教育魅力化

- 1 伊野小学校&伊野小学校 PTA 支援
  - ○校庭草刈やプール清掃・プール当番等のボランティア支援の拡充
  - ○伊野ふるさと会員の寄付による伊野小の創造的な教育活動支援
  - ○「伊野いち」と総合的な学習の時間の連携
  - ○「町の幸福論ーコミュニティーデザインを考えるー」学習支援 (著者:山崎亮氏の出前授業)
  - ○国際ワークキャンプ
- 2 地域の子育て事業充実-子どもが育つ5つの舞台-
  - ①伊野ベーション ②スポーツ ③地域を知る活動 ④国際交流 ⑤子ども・青年のまちづくり参画
- 3 夏休み等長期休業中の子ども「預かり」充実・発展
- 4 伊野の教育プラン作成
  - ○伊野の教育ビジョンを考える各団体代表者会議開催
  - ○学校・地域連携会議開催

# 地区外の人びととつながったまちづくり(関係人口拡大)

- 1 伊野ふるさと会員
  - ○伊野ふるさと会員拡大
  - ○「ふるさと会員お帰り」企画等、新たなたまちづくり事業の展開
- 2 情報発信力の強化
  - HP 等 SNS 活用による情報発信
  - ○伊野の情報発信を行う人材育成
- 3 伊野ベーション OB や他地区・他団体との共同
  - ○伊野ベーションホームカミング (OB お帰り企画)
  - ○大社町荒木地区(原子力災害時の避難先)や平田商工会議所等との 交流・連携

## 今年1280人の人口が20年後は700人台に

# 持続可能な1,000人の伊野 10年後の「伊野の幸福論」を考える

楽しく・おもしろく、幸福度の高いコミュニティーを

# みんなで考えよう「10年後の伊野」ビジョン

- 1 伊野ビジョン・ムービーを活用したまちづくりトーク
  - ○伊野ビジョン・ムービーを活用して各町内や各種団体等で伊野のま ちづくりを考え、意見を集約する。
- 2 「まちづくりフォーラム」 開催
  - ○伊野の将来を考える講演会やワークショップ開催
- 3 住民要求調査
  - ○住民の困り感や要求を把握するための住民アンケート実施。
- 4 伊野ビジョン作成に向けた推進体制(組織)整備
  - ○推進本部・部会等
- 5 子ども・若者・女性のまちづくり参画推進
- 6 町内会や各種団体の組織・行事のありようについて検討
- 7 伊野の資源一覧表作成
  - ○人・文化・自然等、伊野の資源を一覧できる資料を作成する。
- 8 「10年後の伊野」ビジョンとまちづくり計画の骨子策定

## 伊野暮らし魅力化

幸福度の高い伊野暮らし

- | 1 食と農を楽しむ
  - ○伊野いちの発展
  - ○しぼ入りちまき講習会等、伝統食文化継承。 地域食材を活かしたメニュー開発
  - ○伊野農業の課題共有と課題解決のための研 究会
- 2 里山・自然を楽しむ
  - ○秋葉山整備
  - ○りんごん山・十膳山活用
  - ○海・湖を楽しむ
- 3 40周年記念文化祭
  - ○伊野の歴史を振り返り、未来を考える
- 4 スポーツを楽しむ
  - ○スポーツイベントの見直し
  - ○トレイルラン等、新たなスポーツ文化創造
- 5 異文化交流・国際交流
  - ○国際ワークキャンプ
  - ○外国人講師を招いた講演会等
  - ○食文化交流
  - ○多文化共生を考える講演会
- 6 新たな活動支援
  - ○数人のグループによる趣味的活動推進
- 7 雲州わがとこ祭

# コミュニティーの基盤整備

#### 道路・河川インフラ整備

- 1 第2次「出雲市道路整備10カ年計画」事業推進 ○伊野本線金森・東地合工区の早期着工
- 2 第4期「道路・河川修繕3カ年計画」推進
- 3 主要地方道・斐川一畑大社線(地合工区)の早期完成
- 4 伊野川井堰改修

#### 安心・安全のまちづくり

- 1 原子力災害対策 ○大社町荒木地区への避難訓練・交流
  - ○原子力災害対応の学習会
- 2 **土砂災害対策** 〇土砂災害特別警戒区域指定に関わる住民説明会 〇土砂災害対応訓練(地区災害対策本部)
- 3 災害時の危機対応 ○各町内の体制確立 ○避難行動要支援者名簿更新
- 4 ファースト・レスポンダー ○隊員拡大 ○講習会開催

### 福祉•医療

- 1 老人福祉(介護や医療等)
  - ○認知症予防講習会
  - ○回想法研修会
- 2 関係団体による問題点の洗い出し
  - ○出雲市・市社協と地元の関係団体による問題点洗い出し作業